



看護問題対策委員会ニュース

全日本赤十字労働組合連合会 NO.14-01 2014.8.22

「2014年度夜勤実態調査」の取り組みをお願いします

今年も、夜勤実態調査表を単組にお送りしましたので調査をお願いします。すでに、北見単組、深谷単組、相模原単組、長野単組、京二単組、大阪単組、唐津単組より調査表が届きました（8月22日現在）。夜勤実態調査は、例年通り、6月の勤務実態でおこないます。施設によっては、「勤務表は個人情報」と、勤務表を見せてくれないと言われるところもありますが、勤務表は、労働実態を把握する重要な情報ですので、個人名を消し、個人を特定できないようにするなどして入手してください。



この夜勤実態調査は、日本医労連の秋の対政府交渉や日赤本社の看護部との交渉、職場の増員闘争に活用する重要な資料となりますので、ご協力をおねがいします。

日本医労連「2014看護要求実現全国交流集会」に参加しよう

今年も、医労連の看護集会があります。いまこそ、看護現場の深刻な労働条件を改善させるため、大幅な看護師増員と夜勤制限要求を前進させるための運動強化が求められています。講演だけでなく、全国のたたかひの経験の交流や分散会・分科会も、とても勉強になりますので、ぜひ、ご参加ください。詳しくは、webまたは、全日赤発文書第2013-72号をご参照ください。申し込み締め切りは8月26日です。

日時：2014年9月3日（水）13:30～4日（木）12:30

場所：熱海温泉「後楽園ホテル」

内容：講演「ILO・欧州視察を踏まえ、看護労働の改善に国際基準やILOを活かす（仮）」 講師：弁護士・牛久保秀樹氏

基調報告

特別報告

分散討論（分散会および分科会）

①分散会 働き続けられ条件づくり（一般と初心者に分かれて）

②分科会（在宅・訪問看護）

まとめ